

# ThinBoot PLUS

VDI 相当の  
セキュリティーを  
PCの価格 +  $\alpha$   
で実現

Thin  
Client

あらゆる  
課題を解決



ThinBoot PLUS

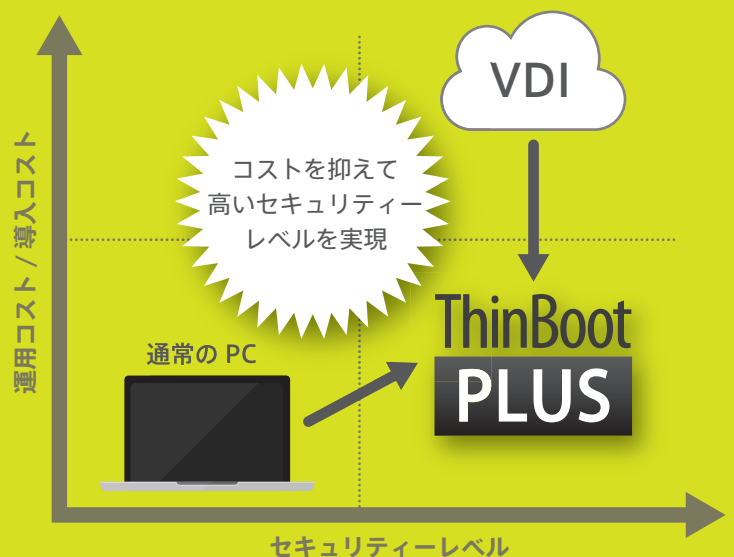
端末にデータを一切保存させない設計で  
万一の PC 紛失時でも情報漏えいの心配なし。  
極めて優れたセキュリティーを提供します。

アプリケーションはすべてサーバー側で一括管理。  
配布や更新に手間がかからず、運用負担を軽減。

端末が故障しても新たな端末からログインすれば、すぐに利用開始可能。  
復旧までの間、業務が滞ることもありません。

## ThinBoot PLUS は コストとセキュリティー 両方の課題を解決します。

ThinBoot PLUS は、通常の PC と変わらない操作感と VDI 相当のセキュリティーレベルを低価格で実現する、新しいシンクライアントソリューションです。情報漏えいなどのセキュリティーリスクを回避するため、端末およびその他のデバイスにデータを一切保存できないよう設計されています。また、Windows Embedded OS 搭載の専用端末とファイルサーバー、およびアプリケーションを仮想化するミドルウェアで構成されるため、VDI のような複雑で高額なシステムの導入も必要ありません。



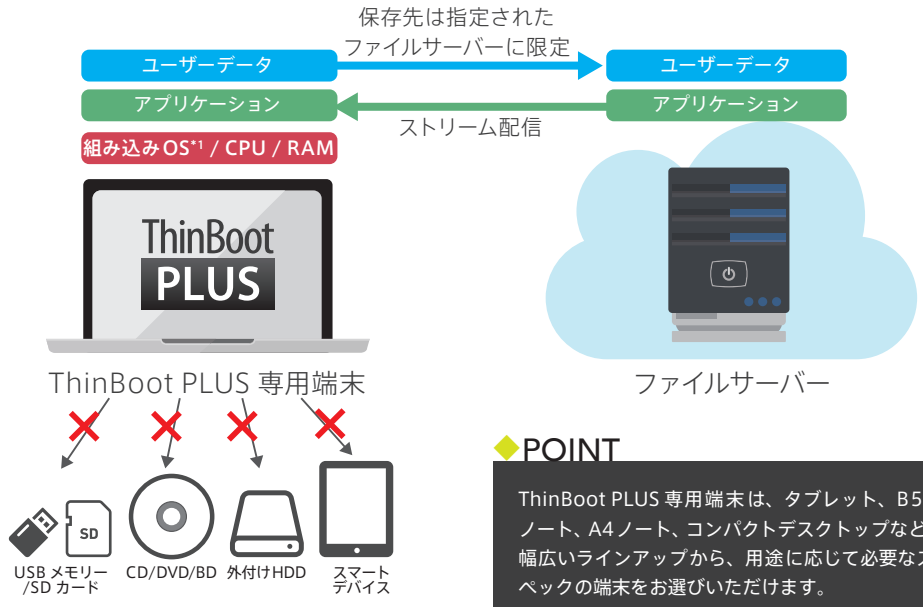
# About ThinBoot PLUS

ThinBoot PLUS は、業務に必要なアプリケーションを仮想化・パッケージ化し、サーバーからストリーミング配信されたものをWindows Embedded OS 搭載の専用端末上で利用します。作成したファイルはあらかじめ指定したファイルサーバーにだけ保存できます。

Windows Embedded OS 搭載

端末の一元管理

データを端末に残さない



\*1 : Windows 10 IOT Enterprise for Thin Client

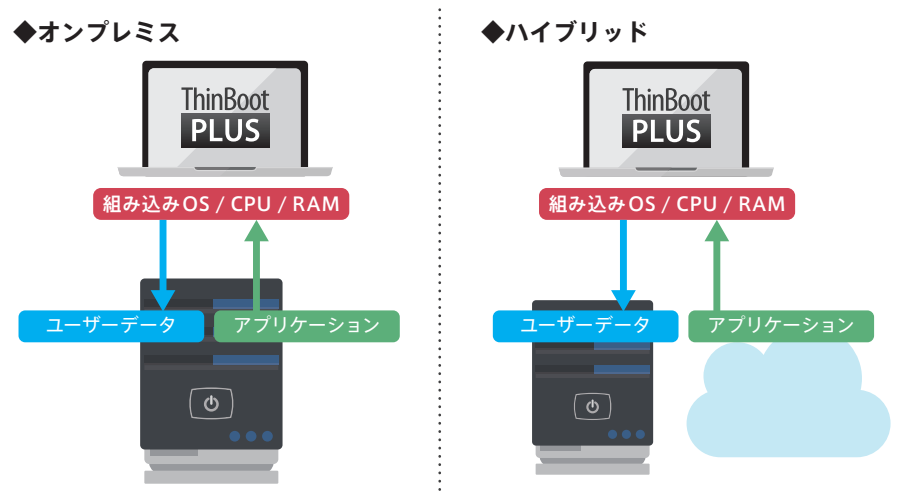
◆POINT

ThinBoot PLUS 専用端末は、タブレット、B5 ノート、A4 ノート、コンパクトデスクトップなど、幅広いラインナップから、用途に応じて必要なスペックの端末をお選びいただけます。

●端末推奨スペック  
 プロセッサ：インテル Core i3 プロセッサ (2.1GHz) 以上  
 メモリー：4GB 以上、フラッシュメモリー：60GB 以上

## システム構成例

ThinBoot PLUS は、セキュアな専用端末とアプリケーションの配信および、データの保存先となるファイルサーバーで構成されます。ファイルサーバーの設置場所は、セキュリティポリシーに沿って、オンプレミスとクラウドの両方を利用できます。また、Active Directory との連携も可能です。



## 通常の PC との違いを比較！

ThinBoot PLUS は、通常の PC とどこが違うのか？コスト・自由度・セキュリティの3つの軸で比較してみましょう。

項目	通常の PC	ThinBoot PLUS
COST コスト	3個の袋のアイコン	5個の袋のアイコン
FLEXIBILITY 自由度	5個のumbs upのアイコン	5個のumbs upのアイコン
SECURITY セキュリティ	1個の鍵のアイコン	5個の鍵のアイコン

通常の PC

ThinBoot PLUS

コストは従来通り

ユーザーが自由にアプリをインストール可能

端末にデータを保存するので情報漏えいの危険あり

通常の PC の約 1.3 倍程度  
導入コストは VDI ほどかからない

操作性は通常の PC と同じ  
ただし、アプリのインストールに制限あり

VDI 同様、端末や外部デバイスにデータを保存させない仕組みで情報漏えいの心配なし

◆POINT

アプリケーションをサーバー側で一括管理する ThinBoot PLUS なら、運用管理の負担軽減にも効果的！  
 端末故障時も新たな端末を用意するだけですぐに業務再開！

**sandi** エス・アンド・アイ株式会社  
<http://sandi.jp/>  
 東京都中央区日本橋箱崎町30-1 タマビル日本橋箱崎 〒103-8507  
 Tel. 03-5623-7353 Fax. 03-5623-7887 info@sandi.co.jp

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。  
 記載された内容は 2017 年 10 月時点での情報に基づきます。内容は予告なく変更することがあります。